

# CHEER

2014  
No.27

[ KGU 同窓会コミュニケーション誌 ] 京都学園大学同窓会

チア[cheer] 応援すること・喝采すること・激励すること・元気がよいこと・気分のよいこと・おいしいこと



Contents  
それぞれの卒業後を追う  
ゆくりかレコース代表・めるへん堂ヴォーカル  
**広瀬 隆**  
地元で頑張っています!  
双葉東米穀店 **吉田 篤**

卒業生リレーエッセイ  
住吉 真一 / 浜江 敦 / 高橋 渉

特別企画  
京都学園大学同窓会設立40周年記念式典を開催

なつかしい学び舎の今  
進化を遂げたキャンパス探訪

同窓会支部レポート  
九州支部 / 関東支部 / 四国支部 / 北陸支部 / 中国支部  
滋賀県支部 / 東海支部 / バイオ環境学部支部

新学部・学科体制  
来年4月、京都太秦に新キャンパス誕生

大学トピックス  
ニホンミツバチの待ち箱ルアーを開発・商品化  
OB製うどんが学食に登場 / 卒業生が本学講師に就任

2015年度入試概要

クラブ活動レポート  
パワーリフティング部 / 硬式野球部 / 吹奏楽部 / 邦楽部  
女子バスケットボール部 / ジャズオーケストラ部 / 硬式庭球部  
卓球部 / アコースティック部 / アスリートを支えるトレーニングルーム

同窓会の広場  
学友会との懇談会を開催 / 事業・決算報告  
龍尾祭&ホームカミングデーのお知らせ

# ロックバンドのヴォーカル&ギター、ラジオのDJ、インディーズ・レーベルと東海3県を拠点に活躍！

F M三重の「広瀬隆のラジオ魂」「KIRIN HERO'S BAR」CBCの「広瀬隆のラジオでいっしょ」  
そして、インターネット・ラジオの「きょうぱら」。特に東海地区在住の方なら、知らず知らずのうちに広瀬さんの声を耳にしているはずだ。  
ロックバンド「めるへん堂」を主宰する広瀬さんは、ライブに、DJに、CD制作にと幅広く活躍されている。



## 「継続は力なり」を座右の銘とし ロックとトーク一筋を貫く人生

入学して間もなく、友人に誘われて入ったのが「旅研究会」という同好会。しかし、特に旅行に興味があったわけではなく、1年でやめてしまった。それから3年後、卒業式を終えて会場から出てくると、「旅研究会」の後輩たちが待ち受けていて、4年間続けてきた友人たちに、記念品としてモンブランの万年筆を贈っていた。もちろん、1年でやめてしまった広瀬さんは対象外だ。

「うらやましかった、と同時に頭に浮かんだのが『継続は力なり』という言葉です。以来、途中で投げ出したらダメだと自分に言い聞かせ、59歳になった今日まで歌い続け、しゃべり続けてきました」

シンガーソングライターとして、これまでに書いた曲はCMソングも含めて実に1800曲。ラジオのDJも、多い時には11本を掛け持ったこともあったという。かつては全国区で活躍していたが、今は名古屋に本拠を置き、愛知・岐阜・三重の東海3県を中心にライブやラジオDJ、CD制作など幅広い活動を行っている。



## 京都学園大学に入学して出会った 個性的で温かいハートの仲間たち

音楽との出会いは見よう見まねで始めた中学時代で、高校に入学すると父親からギターを、祖父からはドラムを贈られ、次第にロックにのめり込んでいった。

大学進学にあたっては、まずレコードデビューしやすい東京の大学を考えた。しかし当時、渚ゆう子の「京都慕情」が大ヒットしていたことから、「京都も悪くないな」と思い直し、3月27日に3次募集をしていた京都学園大学に滑り込みで入学した。

「ブレハブの同好会室、荒野のようなグラウンド。まだまだ施設は整備されていないかったけれど、学生はみんな個性的で、温かいハートの持ち主ばかりでしたね。誰もが勉強を頑張ろうというよりも、自分の好きなことをやって自ら道を開いていこう、という意欲を持っていたように思います」

最初は大学近くの「岩本荘」で下宿生

# 広瀬

HIROSE TAKASHI

# 隆



## 広瀬 隆

**Profile** 三重県四日市市出身。昭和52年経済学部経営学科卒業後、ロックバンド「めるへん堂」を結成し、翌年渡辺プロ系のSMSレコードよりメジャーデビュー。55年FM愛知・岐阜ラジオなどでDJデビュー。平成7年インディーズレーベル「ゆくりかレコーズ」を設立し代表に就任。現在、東海3県をベースに多方面で活躍中。

### ◆レディオキューブ FM 三重

「広瀬隆のラジオ魂」月～木／13:30～15:50

「KIRIN HIRO'S BAR」金／18:11～18:20

### ◆名古屋 CBC ラジオ

「土曜ワイド 広瀬隆のラジオでいこう!」土／7:00～11:40

### ◆インターネット・ラジオ

「きゅうばら」<http://qpara.yukurica.com/>

MÄRCHEN-DO「めるへん堂」<http://marchen.yukurica.com>

ゆくりかレコーズ <http://yukurica.com>



活を送ったが、2回生以降は東山、山科、伏見と移りながらアルバイト暮らしをし、3回生からはバイトで貯めた28万円をはたいて買った中古車で通学するようになった。

「ゼミの先生を、よくクルマで送って帰りましたね。『単位ほしき』の邪心も多少はあつてのことでしたが…(笑)」

## ゼミ仲間と「めるへん堂」を結成しレコード会社と契約を交わして上京

4回生の時、ゼミ仲間とデュオを組んだのを機に「めるへん堂」と名づけ、その後はメンバーを増やしたり入れ替えたりしながら、自らはヴォーカル&ギターを担当しつつ今日まで活動を続けてきた。

大学卒業後、知り合いのついでで東京のレコード会社に売り込みに行くこうと考えて

いた矢先のことである。

「トランクの運転手をしていた父親がケガをしましてね。そのせいで気が弱くなったのか、三重へ帰って来て欲しいと言ってきたんです。仕方なく地元会社に就職したものの、いつも出るのはため息ばかり。それを見かねた父親が、30歳までと期限を区切ったうえで『好きなことをやってみろ』と言ってくれたんです」

早速、全国規模の音楽コンテストに出場して3位に入賞、続いてTBSネットのフレッシュ・サウンズコンテスト中部大会でグランプリを獲得し、渡辺プロ系列のSMSレコードと契約することができた。昭和54年、メジャーデビューを果たした「めるへん堂」は、東京音楽祭に出演するなど東京を拠点に活動を開始した。

## 東海・北陸中心にラジオDJを開始し名古屋で「ゆくりかレコーズ」を設立

拠点を名古屋に移した昭和55年、薦められてFM愛知、岐阜ラジオなどでDJデビューした。トークは得意ではなかったが、「ライブにトークは欠かせないし、番組を持てば自分の曲をかけたり、コンサートの宣伝をしたりもできる。バンドを続けていくうえで、何かと有利だ」と考え、愛知、岐阜、三重、福井、石川などの放送局でDJを続けてきた。

一方、平成7年にはインディーズ・レーベルの「ゆくりかレコーズ」を設立した。その4年後には名古屋市熱田区金山にスタジオ&オフィスを開設して、インディーズのレコード制作やスタジオレンタル、CMソング制作など幅広い活動を始めた。

レコードデビューした当時はアイドル的な存在で、ファンの中心は若い女性であった。

そして今、その人たちが子育てを終えて再びファンとして戻ってきているという。他



めるへん堂、初のDVD『めるへん堂ライブツアー 2013』

方で20～50代の男性ファンも多く、ライブでも街を歩いても「兄貴」と呼ばれ親しまれている。リスナーにびったり寄り添って語りかける言葉には、温かさが満ち溢れている。ファンにとっては、まさに「兄貴」そのものの存在なのである。

## 数十年ぶりに亀岡で思い出に浸りいつしか息子さんがDJのライブに

漫才師「サ・ボンチ」の里見まさと師匠に会った時、「出身校はどこ?」と聞かれたので京都学園大学だと答えると「あそこは今、立派な建物がいっぱい建っていて、すごいことになってるよ」と言われ、広瀬さんは数十年ぶりにクルマで亀岡を訪れてみた。

「確かに私が入学した頃とは様変わりして、立派な学校になってますね。ついでに、当時住んでいた下宿やアパートも回って、懐かしい思い出に浸ってました」

広瀬さんの背中を見て育った息子さんが、今は名古屋でDJをしているという。

「最初は『広瀬さんの息子』と言われていたのに、最近私が『MEGURUのお父さん』と呼ばれるようになりました。腹立たしいですね」と嬉しげに語る広瀬さんは、「兄貴」から「父親」の顔に変わっていた。

# 安心・安全でおいしいお米を提供したい！ そんな思いで産地とお客様をつないでいます

阪急「茨木市」駅の近くに店を構えて50年、今や地域に欠かせない存在になっている双葉東米穀店の売りは、玄米で販売し必要量を精米して届ける「玄米キープサービス」。安心・安全とおいしさにこだわった商法で、がっちりとお客様の心をつかんでいる。



## 吉田 篤

**Profile** 昭和53年経済学部経済学科卒業。京都にできた新しい大学に興味を持ち、友人と語らって京都学園大学に入学。無類の鉄道好きで通学時間が何よりの楽しみだった。まだ単線の時代で、ディーゼル機関車が牽引していた旧型客車に1時間近く揺られ、駅弁を食べ、保津峡の景色を見ながらの登校は至福の時であったという。

### 「玄米キープサービス」を軸に 展開するお客様第一の経営

主食として欠かせないお米も、スーパーなどでの安売りが当たり前の時代。昔ながらの街の米穀店が苦戦を強いられている。「単なるお米の運び屋じゃダメなんです。商売の原点であるお客様との対話を大切にし、それぞれのお客様の口に合う本当においしいお米を提供するのが基本です」と

語る吉田さんの店頭には、選りすぐった各地のブランド米が玄米のまま陳列されている。白米にすると、時間とともにおいしさが損なわれていくため、注文を聞いてから精米するのがこの店の原則だ。もちろん、保管料・精米料・近隣の配達料すべて無料の「玄米キープサービス」も、この原則に沿って生み出されたシステムである。手間もコストもかかるが、これに



味も違う厳選された特殊なブランド米と位置づけ、その販売に力を注いでいる。

「お米だけでなく、有機栽培農家と契約して有機野菜を扱ったり、長野県から新鮮な農産物を買付けたりして、お客様にお薦めしています。これからも、お客様に喜んでいただけるサービスを考えだし、積極的に提供していきたいと思っています」

### 今も続く「釣り研究会」の交流は 人生における何より大きい財産

「今年2回、釣り研コンパを行っており、毎回10人以上の先輩・後輩が集まって、楽しいひと時を過ごしています。これは自分の人生における大きな財産ですね」と語るように、在学中は「釣り研究会」に所属し、部長を務めた経験もある。

当時、泊まりも含めて各地に釣りに出かけ、学園祭時にはコイやフナが釣れた大学前の池で釣り大会を催したりもした。

「部室にコタツを持ち込んで麻雀をしたり、食事を作って食べたりましたね。」

よって固定客をしつかり確保する一方、新規顧客も着実に増えているという。吉田さんは積極的に産地へも出かけていく。知り合いの生産者を訪ねた時に会った「ひとめぼれ」を、通常のものとは一味も二

肉類はお肉屋の先輩が、お米や野菜は農家の先輩が調達してくれて、みんなでワイワイ言いながら食べたものです。また、夜遅くまで雑談して家に泊めてもらったり、お金がない時は食事をおごってもらったり、先輩のみなさんには本当に良くしてもらいました」

「今から考えれば、相当いい加減だった卒業論文で卒業させてもらったせみの伊原先生、試験で見事に落とされたドイツ語の堀先生など、思い出は尽きません。京都学園大学ですごした4年間は、私の青春そのものだったと思っています」



#### 双葉東米穀店

- ◆住所 茨木市双葉町4-5
- ◆TEL 072-632-4721
- ◆FAX 072-632-4725
- ◆営業時間 8:00～20:00
- ◆定休日 日曜日

# 卒業生 リレーエッセイ

全国各地から集まった仲間たちと、学生時代にしかできない体験をした4年間。その仲間たちが、今どうしているのかを知る興味深いリレーエッセイ。卒業年代を新たにして再スタートを切りました。これを機に、長らく途切れていた交流が再び復活することを願っています。

このページは、先輩から後輩へ、後輩から先輩へと、幅広い卒業年代にタスキをつないでもらうことを期待してスタートしましたが、平成の同世代に固定されたまま何年かが過ぎ去りました。そこで卒業年代を新たにして再スタートを切ることになりました。今後は同世代に限らず、さまざまな卒業生にリレーされることを期待しています。



京都学園大学同窓会  
会長 中村 正孝



## 高橋 渉

昭和 63年  
経済学部経営学科卒業

大学4年間は鉄道と写真が好きなおともあって鉄道研究会に入り、仲間たちと龍尾祭に向けて活動したことがいい思い出です。この時に出会った仲間とは、社会人になっても交流が続いています。

卒業後は、写真専門チェーンの株式会社キタムラに入社。カメラのキタムラ店舗の勤務を経て、現在は本社で販売促進を担当しています。入社当時のフィルムからデジカメ、スマートフォンへと変化するなか、大切な思い出を将来に残してもらえるように、新しい写真体験とその価値をお客さまに伝える仕事をしています。

こうした社会やインフラの変化に対応している会社や仕事によって経験したこと、学んだことを、同窓会を通じて多くの方にお伝えできればと思っています。



撮影：鉄道写真家 瀬尾 隆紀氏

プライベートでは鉄道の旅を楽しんでいます



次は…  
仲藤 哲郎さん  
(昭和63年経済学部経営学科卒業)をご紹介します。



## 渋江 敦

昭和 57年  
経済学部経済学科卒業

大学卒業後は京都信用金庫に入庫し、以来30年余にわたって金融一筋で頑張ってきました。縁あってか、今は大学時代を思い起こす懐かしの地・亀岡支店に在籍しています。

大学では、気の合う友人と多種多様なことに挑戦する同好会を作って活動し、今では出来ないようなことに参加したことを思い出します。特に思い出に残っているのは、龍尾祭の実行委員として学園祭前夜に大学に泊まり込み、成功させるべく準備を進めたことです。

近年は滋賀県支部の副支部長として、お世話になった先生方や卒業生の方々に講演いただいたり、スポーツなどを通じて大学との交流を図っています。今後は各支部との交流も深め、強い絆づくりが出来ればと考えています。



滋賀県支部で京町家キャンパスを視察しました



次は…  
鳥居 彦宏さん  
(昭和57年経済学部経済学科卒業)をご紹介します！



## 住吉 眞一

昭和 52年  
経済学部経営学科卒業

現在、広島県安芸高田市に本社本部を置き、「住み良い住まいづくりと暮らしづくりで地域に貢献する」をモットーに、建築資材販売および建築業の(株)住吉をはじめとする住吉グループ13社の経営にあたっています。

大学では北海道から九州まで多くの仲間と出会い、今も札幌や大阪、島根などの友人と交流しています。クラブは応援団に所属していましたが、今は廃部となっているようでとても残念ですね。3回生の時には応援団の総務部長と体連(体育部)の部長も務めさせていただきました。

また、中国支部ができたお陰で、新たな先輩・後輩と交流できるようになりました。こうした交流の輪がもっと広がるよう、協力していきたいと思っています。



住み良い住まい・暮らしづくりを提案しています



次は…  
中前 博喜さん  
(昭和52年経済学部経営学科卒業)をご紹介します。

# 京都学園大学同窓会 設立40周年記念式典を開催

昭和48年に創設された同窓会は、平成25年に40周年を迎えました。その間、京都学園大学を巣立った卒業生は3万人近くにのぼり、社会的にもその存在価値はますます高まっています。この記念すべき節目を祝うため平成25年10月27日に記念式典を開催、引き続き記念パーティーおよび記念講演会を盛大に行いました。



京都学園大学同窓会 会長 中村 正孝 (昭和51年卒)

## 京都学園大学同窓会設立40周年記念式典を開催

京都学園大学同窓会設立40周年記念式典を開催いたしましたところ、同窓生の皆様方や教職員の皆様方に多数ご出席をいただき、誠にありがとうございました。また、ご来賓の田辺理事長、内山学長には貴重なご挨拶を頂戴し、心からお礼申し上げます。皆様方のお陰をもちまして、式典に引き続き開催いたしました記念パーティー並びに記念講演会とも、滞りなく終了することができました。この40周年を新たなスタートとし、来る50周年に向けて努力してまいりますので、今後とも皆様方の益々のご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### ■ 記念式典

龍尾祭でにぎわう平成25年10月27日(日)、悠心館Y25教室において「京都学園大学同窓会設立40周年記念式典」が開催されました。定刻10時30分、竹内博士常任理事の司会で開会し、国歌奏楽、物故者追悼に続いて中村同窓会長が式辞を述べ、内山隆夫学長および田辺親男理事長からご祝辞をいただきました。理事長からは、大学創立50周年に向けて

策定されたグランドビジョンの一つである、京都太秦キャンパス設置構想を中心に、映像を用いながらの講話をいただきました。亀岡市長などからの祝電を披露した後、功労者表彰に移りました。同窓会発足に寄与されるとともに、40年間に渡って役員として尽力された1期生の浅野眞実初代会長(昭和48年卒)他3名に対し、感謝状および記念品を贈呈し感謝の意を表明。最後は大学歌を斉唱して11時15分に閉会しました。

▲ 設立40周年を迎えた同窓会に対し、祝意と今後の同窓会活動への期待を述べられる内山隆夫学長。



▲ 40周年を機に、同窓会のさらなる発展を期して、今後の展望と決意を力強く語る中村正孝同窓会長。



▲ 同窓会が発足して以来、永年に渡って運営を支え続けてくださった浅野眞実初代会長。



▲ 京都太秦キャンパスの設置構想を中心に、将来に向けたビジョンを語られる田辺親男理事長。



▲ かつてテニスコートがあった場所に建設され、記念式典および記念講演会の会場となった悠心館。



▲ 同窓会役員のメンバーが、来賓や旧教職員の皆様をお出迎え。



▲ 農家・酒造家・バイオ環境学部のコラボでつくられた記念品の「大機並大吟醸」と「大学グッズ」。



▲ 40周年記念式典会場の悠心館Y25教室。最後に全員で大学歌を斉唱。

※当日の様子は同窓会ホームページでご紹介しています。

京都学園大学 同窓会設立40周年

reStart → ハッシュ 40 種

新タナ出版 友カ為ニ種ヲ播コウ

## 母校支援事業の取り組み

母校の発展に寄与するため、同窓会では大学創立10周年に洗心池畔の藤棚と大学ホール・図書館の建設資金の一部を寄贈。20周年には洗心池の噴水装置と白雲ホールの建設資金の一部を、30周年には楠風館前の時計塔および大学30周年記念基金を、40周年には野球場に時計塔を寄贈してきました。その他、多方面にわたる支援事業を実施していますが、50周年に向けても出来る限りの支援をしていきたいと考えています。

## 同窓会の活動状況

毎年学園祭「龍尾祭」に合わせて定時総会を開催、平成13年からは同時に「ホームカミングデー」を実施しています。昭和54年に会員名簿を発行、その後順次改訂（現在は発行していません）。昭和59年には会報誌「Cheer」を発行し、今年で27号を数えています。平成9年、優秀な人材育成をめざし同窓会奨学金事業を開始。平成16年には支部活動支援事業を展開し、滋賀県支部を皮切りに現在まで8支部が発足しています。

### ■記念パーティー

白雲ホールに会場を移し、11時30分から記念パーティーが始まりました。同窓会常任理事でもある石原祐次事務局長（昭和55年卒）の乾杯のご発声に続き、ビデオレターで米田貞一郎名誉顧問から卒業生へのメッセージが披露されました。

和やかな歓談が会場内に広がるなか、ステージでは箏・三味線演奏、ダンス、パフォーマンスが次々と繰り広げられ、次第にムードが高まっていきました。また、ゲーム大会もあり、プレゼント当選者には祝福の拍手が上がりました。

このように限られた時間の中、記念パーティーは14時に閉会となりました。記念品として同窓会からは「大槻並天吟醸720ml」が、大学からはロゴマークなどがあしらわれた「大学グッズ」が贈られ、参加者は名残り惜しげに会場を後にしました。



▲スマイルクリエイター鈴木和人氏（平成2年卒）によるパフォーマンス、ダンス部「HAPPY☆ターン」によるダンス、「やま琴なでこ」と野村格理事による箏・三味線演奏と、にぎやかに繰り広げられたエンターテインメント。

記念式典&記念パーティーの司会  
は竹内博士常任理事が担当。



▲40周年記念式典委員長である齋藤豪常任理事の進行でゲーム大会を開催。



米田貞一郎名誉顧問からのビデオメッセージが流れました。



▲記念パーティーの会場となった白雲ホールは、約170名の参加で盛り上がりました。

### ■記念講演会

14時30分からは悠心館Y22教室において、「夢は必ずかなう」と題する元大相撲小結の舞の海秀平氏による講演会が開催されました。

日本大学の相撲部で活躍後、一旦は高校教師に内定したものの、夢を実現するため大相撲入りを決意。基準の身長に足りず新弟子検査で不合格になったが、頭にシリコンを注入してようやく合格。血のにじむような稽古を重ねた結果、「平成の牛若丸」「技のデパート」の異名を取り、多彩な技を駆使して小結まで上り詰めた。実体験に基づいた話は迫力があり、誰もが感銘を受けました。



舞の海秀平氏（スポーツキャスター、NHK大相撲解説者）



内山学長、石原事務局長をはじめで記念撮影。



▲遠方をいわず多数の同窓生が駆けつけてくださいました。▲教職員や来賓の方々も数多く参加。

なつかしい学び舎の今

# 進化を遂げた キャンパス 探訪

京都学園大学の校舎等はどんどん新しくなり、かつてのイメージとは大きく変わっています。そこで今回は亀岡駅やバス停も含め、主だった Before=After および新設された施設を紹介します。キャンパスの“今”を探訪してみてください。

Before



亀岡駅

After



戦時中（昭和18年）に建てられたレトロな駅舎は平成8年に取り壊され、平成10年4月に生まれ変わりました。現在は複線電化され京都一亀岡間を快速20分で結んでいます。

Before



After



第一学寮 → セミナーハウス（龍尾会館）

平成10年3月に完成したセミナーハウス。セミナー室、会議室、茶室、宿泊室、ロビーなどを備え、ゼミやクラブの研修などに使用されています。



Before

After



学食

安くておいしくてボリューム満点の食事が楽しめる学食は、場所を洗心池を展望できる位置に移動しました。約750席の学生食堂と座席数約150席の軽食・喫茶「ゆう愛」があります。



Before

After



駐車場 → 光風館

教育修学支援センター事務室を中心に、学術情報センター事務室、研究・連携支援センター事務室、コンピュータールーム、京都学園大学総合研究所が設けられています。



Before

After



バス停

屋根があるので雨の日でも快適。スクールバスでJR亀岡駅から約9分（学生特別料金110円）、JR桂川駅と阪急桂駅から約30分（同240円）でアクセスできます。

Before



After



クラブボックス → 大学ホール& GREEN PLAZA 野外ステージ

かつてクラブボックスのあった場所には、野外ステージを中心としたGREEN PLAZAと大学ホールがあります。クラブボックスは場所を移し、現在は第1・第2クラブハウスと呼ばれています。

Before



After



体育館 → GREEN PLAZA 芝生広場

昨年10月3日、学生の憩いの場・イベント広場として、走路一周200mのグリーンプラザ芝生広場が完成しました。広場の向こうに見えるのが新しい体育館です。

Before



After



テニスコート → 悠心館

人間文化学部の研究室や大講堂のほか、心理臨床実験室、行動観察室、脳波測定室、防音実験室などの心理学系実験室があります。テニスコートは三國山スポーツゾーンに移動しています。

## 調査依頼にお答えします

Q

80年代、大学ホール内の小さな売店兼喫茶店でよくモーニングを食べていました。コーヒーにトースト、ゆで卵が付いて300円くらいだったと記憶しています。あの店はいつ頃できて、何という店名だったのでしょうか。（N.O）

A

大学ホールは昭和54年3月に完成。店名は特になく、単に「喫茶コーナー」と呼ばれていたようです。当時の写真が見つかったので掲載します。



亀岡でよく通ったお店、お世話になった人、懐かしい下宿などの“今”を知りたいと思いませんか？同窓会で調査しますので、裏表紙に記載している同窓会事務局までご依頼ください。

思い出の店・人・下宿の“今”を調査します

# 宿泊して親睦を深めたり母校で開催したりと、趣向をこらして展開される支部総会・懇親会

年に一度の支部総会はすっかり恒例行事となって定着し、昨年もまた、全国8支部でそれぞれに趣向をこらした総会・懇親会が開催されました。さらに充実したものにするため参加されていない方、とりわけ若い同窓生の参加が期待されます。

## 九州支部

第9回総会 平成25年9月21日(土)・22日(日)

**別府・湯布院・宇佐・中津と自然や歴史に触れた2日間**  
**そして自然に包まれた湯布院へ**



九州支部の第9回総会は秋晴れに恵まれた9月21・22日の2日間、大分県で開催されました。別府駅前に集合した一行は、高崎山自然動物園で自然のサルの生態を観察、そして、すぐ隣の大分マリーンパレス水族館「うみたま」で海の生物に触れ、最後は地獄めぐりで「海地獄」と「鬼山地獄」を見学しました。

その後は総会・懇親会場となる湯布院へ。雄大な由布岳を背景にした「湯布院ガーデンホテル」は、ドッグラン施設を備えたベットと一緒に宿泊できる人気上昇中のホテルです。

### 学生時代の思い出話はずみ翌日は歴史の奥深さを実感

平嶋智晃支部長および井尻雅丈同窓会副会長の挨拶の後、全議案が全員一致で承認されて総会は無事閉会。続いて行われた懇親会は、下宿生活やクラブ活動・バイトでの苦労話など学生時代の思い出話で盛り上がり、「10月の40周年記念式典には必ず出席する」との力強い発言も飛び出しました。

翌日、京都から訪れたメンバーは中津に向けて移動。その道中に湯布院の町並みやオルゴールの森、宇佐神宮などを見学。中津到着後は福沢諭吉記念館、黒田官兵衛ゆかりの中津城などを訪れて歴史を体感し、充実した2日間の日程を終えました。



(出席者氏名)  
 平嶋 智晃、豊福 祥人、佐藤 敬輔、松本 千秋、武田 和美

## 関東支部

第3回総会 平成25年10月19日(土)

**ギターと三味線のコラボ演奏も！趣向をこらした演出で楽しさ倍増**  
**ユニークなキャッチフレーズに誘われパーティールームに集った16名**



趣向をこらして開催される関東支部第3回総会は10月19日、新橋駅前パーティールーム「G・S・T」で開催されました。案内状のキャッチフレーズは「知っている人、少ない！」と思わぬ誘われ、福島県からの参加者も含めて16名が出席しました。

戸田脩司支部長および高屋伸啓同窓会副会長の挨拶に続き、来賓挨拶に立ったパイオ環境学部の深見治一学部長には、太秦キャンパス新設にともなうキャンパスの新体制や将来ビジョンなどをお話いただきました。その後、議事の審議に移り、すべての議案が全員一致で承認されました。

### いつまでも尽きぬ話題に花が咲き余興も飛び出し和やかに進行

懇親会では名刺交換をする一方、お互いの近況や太秦キャンパスの話題など、尽きることなく話に花が咲きました。宴も中盤にさしかかると、戸田支部長がギターを、野村格理事が三味線をかかえて登場、コラボ演奏で会場は一段と盛り上がりました。また、ビールが入ったコップを机の上に置き、ピンポン玉を入れ合う「ピアポン」に興じるなど、楽しく和やかな時が流れてお開きとなりました。



(出席者氏名)  
 戸田 脩司、佐藤 慶一、高橋 渉、田中 宏尚、窪嶋 聡、小田 茂、紺野 竜一、仲藤 哲郎、東島 静

## 四国支部

第5回総会 平成25年10月26日(土)・27日(日)

**同窓会40周年記念行事に合わせ懐かしの母校に総勢25名が参集**  
**ホームカミングデーに参加した後光風館会議室において総会を開催**

これまでの支部総会は四国4県で順次開催してきましたが、24年度で一巡したため、今回は同窓会設立40周年記念行事に合わせ、懐かしの母校で開催することになりました。母校に集合したメンバーは第45回龍尾祭に参加し、ホームカミングデーを盛り上げ、様変わりしたキャンパスを背景に記念撮影するなど、久々の学生気分を存分に味わいました。

その後、光風館会議室において支部総会を開催し全議案を可決承認。併せて平成26年度の支部総会を、1泊2日の日程で小豆島で開催することを決定して総会を終えました。

### 湯の花温泉で懇親会を開催し翌日は40周年記念式典に出席

総会終了後、会場を湯の花温泉の「烟河」に移して懇親会を開催しました。四国支部が写真部OBを中心に発足したことから、交流のあるメンバーに呼びかけたところ、大阪や広島、遠くは大分からも駆けつけ、さらに中村正孝同窓会長、戸田脩司関東支部長らも加わって参加者は総勢25名に。支部を越え楽しく話の輪を広げました。

明けて27日は、今回のメイン行事である同窓会設立40周年記念式典に出席、全国から集まった同窓生や大学教職員との交流を深めました。



(出席者氏名)  
 宮川 雅敬、清水 浩子、岸本 達士、久光 功三、小田 善一、植條 敬介、久保 博、後藤 巨孝、森 英彰

## 北陸支部

第6回総会 平成25年11月9日(土)

### 懇親会には総勢19名が参加し 「父母の会」とも有意義な交流

ニホンミツバチの生態など  
先生の興味深い講演を拝聴



北陸支部第6回支部総会は11月9日、金沢駅前のANAクラウンプラザホテル2階のセラヴィにおいて開催しました。総会に先立って、坂本文夫教育修学支援センター長に、「ニホンミツバチの分蜂群誘引剤の開発」と題する講演をお願いしました。

「キンリョウヘン」という花の香りに引き寄せられて蜂球を作る、ニホンミツバチ特有の生態を利用して、その花の誘引成分を合成して人工的な誘引剤を開発する研究をしている」といった、興味深いお話をうかがいました。このあと総会に移り、すべての議案が承認されて無事閉会となりました。

### 内山学長にもご参加いただき 地元の話を盛り上がり

総会終了後、同会場内で懇親会を開催しました。内山隆夫学長に加わっていただいたほか、当日は、同じホテル内で京都学園大学「父母の会」の教育・就職相談会が催されていたことから、同会の服部会長をはじめ地区委員の方々6名にもご参加いただき、総勢19名の会となりました。お互いの枠を超えて地元の話題で大いに盛り上がり、有意義な交流を持つことができ、盛会のうちにお開きとなりました。



(出席者氏名)  
山野下 義紀、笹山 正康、清水 秀文、浦野 俊二、土村 望

## 中国支部

第7回総会 平成26年1月25日(土)

### 若い会員の拡大策や本部との 連携などについて熱心に討論

ニホンミツバチの講演に興味津々  
総会では熱のこもった話し合い



中国支部総会・懇親会は、1月25日に広島駅前のホテルグランヴィア広島で開催されました。まず、坂本文夫教育修学支援センター長に講演をお願いし、「ニホンミツバチの分蜂群誘引剤の開発」についてお話しいただきました。その後、住吉眞一中国支部長の挨拶に続いて、すべての議事を承認。さらに今後の若い会員拡大に向けた展望、本部との連携のあり方などについて熱のこもった話し合いが行われました。

### 大学の動向や今後の思いも含め 和やかな雰囲気の中話が弾む

懇親会では本部から参加した常任理事も交えて、学生時代の思い出話や現在の職業、最近の大学の動向など、和やかな雰囲気の中で話に花が咲きました。また、会員一人ひとりが前に立ち、思い出話や近況、今後の大学への強い思いなどを語り、親交が深まったところで全員で大学歌を斉唱。最後に集合写真を撮ってお開きとなりました。



(出席者氏名)  
住吉 眞一、木島 慎一、平林 順也、大森 政男、宮尾 典明、古谷 巖、石川 千尋、瀬戸 尚人

## 滋賀県支部

第10回総会 平成25年5月25日(土)

### 遠方からの特別参加者も交え 盛況だった10周年記念総会

歴代の「滋賀県支部タイムス」を  
展示した総会で新支部長を選出

昨年の本誌で紹介しましたように、10回目となる支部総会は5月25日、本部も含む20名が出席しJR栗東駅前のウイングプラザで開催。会場には10年間の活動を物語る「滋賀県支部タイムス」全号が展示されました。

馬場善和支部長の挨拶に続き、議案すべてが承認された後、鳥居彦宏新支部長を選出。その後、岡本登太郎名誉教授にご挨拶を、西藤二郎名誉教授には「文科省の大学行政と本学の現状」と題する講演をお願いしました。

### 学生時代の気分で大いに楽しんだ 記念ポウリング大会&懇親会

総会後、「支部設立10周年記念ポウリング大会」を開催、83歳になられた岡本先生も参加され、学生時代の気分に戻り楽しいひと時を過ごしました。

快い汗を流した後は、居酒屋「味覚処かす」での懇親会。岡本先生に会いたいと、かつてのゼミ仲間が鹿児島や徳島からも駆けつけて大盛況！最後は再会を約束して一本締めで散会となりました。



(出席者氏名)  
馬場 善和、江江 敦、鳥居 彦宏、吉仲 和夫、武村 薫、吉川 孝二、秋野 義典、福本 浩一、牧尾 勝昭、朝倉 芳典



第8回総会 平成25年6月15日(土)・16日(日)

研修・講演会・実演観賞など  
多彩なプログラムを満喫

古典漁法「鵜飼」について研修し  
総会後は船上で郷土料理を堪能

昨年の本誌でご紹介しましたように、第8回支部総会は、「長良川うかいミュージアム」での研修で幕を開け、1300年の歴史を誇る古典漁法「鵜飼」について、さまざまな角度から学びました。

その後、川端康成ゆかりの長良川温泉ホテルパークでの総会へ。小林滋弘支部長・同窓会の小島敏明常任理事の挨拶、坂本文夫教育修学支援センター長の講演があり、総会のすべての議案は満場一致で承認されました。

川端康成ゆかりの宿で一泊し  
織田信長の居城・岐阜城を見学

総会終了後は船上に席を移し、鵜飼の実演を観賞しながらの懇親会を開催。岐阜の郷土料理を味わいつつ、学生時代の思い出話に盛り上がるうち、和やかな時間はあっという間に過ぎ去りました。

翌日はロープウェイで金華山(稲葉山)に登り、織田信長の居城であった岐阜城跡を見学。日本アルプスなど絶景を楽しみ、散会となりました。



(出席者氏名)  
小林 滋弘、猿見田 隆宏、中野 昌明、澤 秀夫、田中 秀和、袴田 淳、赤坂 直哉



第5回総会  
平成26年3月16日(日)

バイオ環境学部支部

卒業生・同窓生・在校生が  
一体となって和やかに交歓

3月16日に執り行われた平成25年度第57回卒業式が終了した後、午後1時からバイオ環境学部支部の第5回総会・懇親会が開催され、卒業生31名と教職員、それに同窓会からも6名が参加しました。

開会にあたり、大石康正支部長に続き井尻雅丈同窓会副会長が挨拶。最後に学部を代表して、深見治一バイオ環境学部長からも挨拶がありました。続いて議事の審議を行い、すべて満場一致で承認されました。

総会終了後は懇親会に移り、在学生が用意した料理などがふるまわれました。



平成 26 年度

同窓会支部総会のお知らせ

支部総会は同窓会関係者だけのものではなく、卒業生なら誰でも参加できるオープンな場です。これまで支部総会に参加したことがないという方、若い世代の方、そして女性の方も大歓迎です。世代は違っても、だれもが京都学園大学を卒業した仲間、心は一つです。

今年度は、初めての試みとして滋賀県支部と北陸支部が合同で総会を行います。また、中国支部は「父母の会」と合同で講演会を実施します。他の支部でも新たな企画が予定されています。これから開催される各支部の総会には、是非ともご友人を誘ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

		日 程	場 所
四国支部	第 6 回 総 会	平成26年7月12日(土)・13日(日)	香川県小豆島
中国支部	第 8 回 総 会	平成26年10月12日(日) ※父母の会と合同開催	広島市
関東支部	第 4 回 総 会	平成26年10月18日(土)	未定(東京都内)
九州支部	第10回 総 会	平成26年11月8日(土)・9日(日)	大分県中津市・湯布市
滋賀県支部	第11回 総 会	平成26年11月29日(土) ※合同開催	石川県加賀市
北陸支部	第 7 回 総 会		
東海支部	第 9 回 総 会	未 定	名古屋市
バイオ環境学部支部	第 6 回 総 会	平成27年3月14日(土)	京都学園大学 バイオ環境館

※同窓会理事の役職名は総会開催時のものです

# 来年4月、京都太秦に新キャンパス誕生 4学部10学科体制で新スタート!

本誌26号で紹介した京都太秦キャンパスが、いよいよ来年4月にオープンします。太

## ●開放的な都市型の京都太秦キャンパス

秦は「都市・ビジネス・文化」を、亀岡は「生命(いのち)・健康・食農」をキーワードに、4学部10学科体制でスタートを切ります。「地域に生き、活かされる大学」を標榜し、産学公連携や高大大学間連携を深め、「地域共創」分野で実績を上げてきた本学では、地域社会との関係性のなかで学生を育てる「協育プログラム」の二層の充実化を図っていきます。

●開放的な都市型の京都太秦キャンパス  
京都市右京区山ノ内浄水場跡地に開設する京都太秦キャンパスは、「人と人、人と緑のコミュニティ・キャンパス」というコンセプトの、解放感あふれる都市型キャンパスです。アクセシブルな京都の中心地にあり、伝統文化にもビジネスの最前線にもコンタクトができる特別な場所は、学生たちの知的好奇心を大いに刺激することでしょう。

## ●自然環境豊かな京都亀岡キャンパス

●自然環境豊かな京都亀岡キャンパス  
四季折々に表情を変える美しい自然に包まれた広大な亀岡キャンパス。大学を取り巻く自然環境のすべてが、教育・研究対象として重要な役割を果たしており、なかでもバイオ研究は「亀岡モデル」として注目されています。そんな恵まれた環境のもと、充実した研究施設・設備を使って、専門的な学びや高度な研究を展開することが可能です。

## 健康医療学部\*

### ●看護学科\*

最新の設備を備えた京都太秦キャンパスに設置予定。臨床経験豊富な教員による指導のもと、看護の知識・技術・態度を学び、看護師国家資格の合格率100%をめざします。また、「看護師」に加え「保健師」「養護教諭二種」も取得可能です。

### ●言語聴覚学科\*

全国でも数少ない総合大学による「言語聴覚士」の養成所です。チーム医療の現場では欠かすことのできない人間性やコミュニケーション力をじっくりと育みながら、豊富な臨床実習を通じて社会で通用する実践力を磨くことができます。

### ●健康スポーツ学科\*

健康スポーツ科学コース／健康スポーツ教育コース／健康スポーツマネジメントコース

医療の領域を視野に入れながら、健康とスポーツへの理解を深める学科です。将来の進路に応じて選択できる3つのコースを設置し、スポーツ、健康、福祉、医療の分野への就職に役立つ資格取得も手厚くサポートしていきます。

## バイオ環境学部

### ●食農学科

食資源コース／食品開発コース

農を起点としたモノづくりから販売までの流れを総合的に学びます。学内には実習実験施設「食品開発センター」「新種苗開発センター」を開設。農作物の栽培育種や生産、地域の農地開発に携わる食と農のゼネラリストの育成をめざします。

### ●バイオ環境デザイン学科

環境再生コース／生物・環境コース

植物の機能の分析から、自然環境・都市環境のデザインまで、幅広い研究領域に取り組む学科です。亀岡の環境を教材にした実験・実習なども行い、人と自然の共生に貢献できる環境の専門家やランドスケープデザイナーの育成をめざします。

### ●バイオサイエンス学科

分子生命科学コース／生物機能開発コース

生命科学や生物機能を社会に活かす知識・スキル・考え方を学ぶ学科です。充実した施設・設備をフルに活用して、最先端のグリーンバイオ技術に触れることも可能。大学院や教員をめざす人のための特別プログラムも用意しています。





私たちは学生満足度

# 100%

をめざす大学です

2015年4月、京都企業キャリアパスを開設する。実働と鬼頭の学プロキョウパシによるシニア企業で働く学生が、卒業後の進学を躊躇していません。すべては学生のために、すべてを覚えていく。新しい学業システムで期待ください。



\*設置認可申請中。  
新学部・新学科の名称、内容等は変更になる場合があります。

## 経済経営学部

### 経済学科

現代経済コース／公共政策(公務員)コース／ファイナンスコース  
金融や公共政策、現代経済学の専門知識・分析手法を身につけられる3コースから、興味に応じて選択することが可能です。学生一人ひとりに対してきめ細かな指導を行うため、少人数ゼミなどを重視。ファイナンシャル・プランナー(AFP)などの資格取得や、公務員(地方上級・警察)をめざす学生へのサポート体制が充実しているのも特長です。

### 経営学科

経営戦略コース／会計コース／起業・事業承継コース  
経営学の考え方を学んだ後、マネジメントの専門知識・ノウハウを系統的に学べる3コースに分かれて専門性を深めます。学内には学生が商品開発から販売まで手がける「京學堂」があり、経営のノウハウを実践的に学ぶことが可能です。また、女性企業家同士、女性企業家と学生の交流促進をめざす「京都女性企業家倶楽部」も組織しています。

### 学部共通プログラム

- AIP(Advanced Internship Program) 京都企業留学プログラム  
京都の企業で3カ月の実習に取り組み、職業人としての基礎を築きます。
- GIP(Global Internship Program) 海外企業留学プログラム  
5カ月に渡って海外の企業で実務に携わり、ビジネスの最前線を体験します。
- 警察・消防プログラム  
「警察・消防特別研究」などの科目を通して、試験に直結する指導を行います。

## 人文学部

### 歴史文化学科

歴史学コース／民俗学コース／京都文化コース

長い歴史を通して日本人が営んできたことを自分自身の経験として学び取り、そこで得た教訓を現在の問題解決に活かす。そんな柔軟な知性と、これからの時代を生きるための強い心を獲得することを目標としています。日本文化の中心地・京都を歩き、歴史に触れるフィールドワークを実施。また、日本でも数少ない歴史民俗学が学べるカリキュラムも特長です。

### 心理学科

心理学コース／臨床心理学コース  
社会コミュニケーションコース

人の心や行動、その背後にある社会を科学的にとらえる方法を学びます。京都亀岡キャンパスには、心理学の実験に活かせる多様な設備を導入。また、平成27年から京都太秦キャンパスに心理教育相談室を開設し、カウンセリングや遊戯療法などの専門的な支援を行う予定です。本学大学院臨床心理学コースを修了すると、臨床心理士の受験資格が得られます。

# 大学トピックス

## TOPICS

大学研究室での研究成果が着々と実を結ぶ一方、各地から卒業生の活躍ぶりも伝わってきています。今回も京都学園大学および同窓会を取り巻く、3つの興味深い話題をお届けします。

### TOPIC 1

ニホンミツバチの分蜂群を捕獲する、待ち箱ルアーのベンチャービジネスを設立

本誌前号でお知らせしたように、バイオ環境学部の坂本文夫教授が取り組んでいる、「京都みつばちガーデン推進プロジェクト」が注目を集めています。これをさらに広めるため、ニホンミツバチがキンリョウヘンの花に特異的に誘引される性質を利用し、分蜂群を効果的に捕獲する研究が進められてきました。

その結果、誘引物質の化学構造が明らかに、化学合成した誘引物質を使いやすい製剤（待ち箱ルアー）にし、空の巣箱に取り付けて分蜂群を捕獲する実証実験を行った結果、キンリョウヘンと同等以上の効果を発揮することが判明しました。



この成果を一般的に広く活用してもらうため、待ち箱ルアーの製造販売を主とする「有限責任事業組合 京都ニホンミツバチ研究所」を大学発ベンチャービジネスとして設立、今年2月28日より販売が開始されました。また、今後は希少なニホンミツバチの蜂蜜をはじめとする関連商品の研究・開発・製造・販売なども手がけていく予定です。ベンチャーの今後のトピックスについては、京都学園大学のホームページにて引き続きご紹介していきます。



卒業生リレーエッセイに登場された住吉眞一さんもこの趣旨に賛同され、坂本先生に指導を受けてミツバチを育てておられます。

### TOPIC 4 退職者のお知らせ



経済学部 特別教授  
森田 敬信



経済学部 講師  
森田 圭亮



経済学部 嘱託講師  
谷野 二郎



経営学部 特別教授  
坂本 信雄



法学部 特別教授  
三並 敏克



法学部 准教授  
小野 晃正



法学部 准教授  
原 弘明



人間文化学部 教授  
今西 薫



人間文化学部 特別教授  
藤田 ジャクリーン



人間文化学部 准教授  
岡崎 宏樹



人間文化学部 嘱託講師  
赤間 健一



法人事務局付 部長  
松村 修



国際交流センター 室長  
松本 正裕



入学センター 主査  
山本 均



入学センター  
櫻井 尚



施設課  
小野 好章

#### 【訃報】

平成 25年 12月 30日、  
経営学部准教授の内川 正夫様が  
ご逝去されました。  
謹んでお悔やみ申し上げます。

### TOPIC 2

学食に卒業生が製麺する「ぶっかけおろしうどん」など 讃岐うどんメニューが登場

今年5月、白雲ホール2階の学食「ゆう愛」に、同窓会四国支部の久光功三さん（昭和58年経済学部経済学科卒）経営の「(有) 麺三」(株)五條製麺所の麺を使ったメニューが登場しました。讃岐うどんならではの「コント、のどごしの良さが好評で、今後は学生の声を取り入れながら、麺の種類もメニューも増やしていく予定です。



### TOPIC 3

経済学部の卒業生が 平成26年4月より 専任講師に着任！

卒業生の澤田吉孝さんが、今年4月より本学経済学部の専任講師に着任されました。



澤田 吉孝 (経済学部講師)

平成 13年  
京都学園大学大学院経済学研究科修士課程修了  
平成 22年  
関西学院大学大学院商学研究科ファイナンス専攻博士課程修了

# 2015年度入試概要

母校の入試にお力添えをお願いします。

お子様はもちろん、ご親戚、お知り合いの方々にも、受験をすすめていただきますようお願い申し上げます。

大学案内および入学願書は無料で送付致しますので、ご希望の方は本学入学センターまでご連絡ください。

**お手元に願書がなくてもインターネット(手数料不要)で出願できます。**

京都学園大学入学センター 電話：0771(29)2222(直通)

## TOPIC 1 同窓会優遇制度

入学手続金を返還します。

入学者の「父母」「祖父母」「兄弟姉妹」のいずれかが、京都学園大学あるいは京都文化短期大学を卒業した方、または京都学園大学に在学中の方は、入学後申請により、入学手続時に納付された一次手続金(入学金26万円予定)相当額を返還いたします。

※同窓会優遇制度は、すべての入試日程に適用します。

## TOPIC 2 成績優秀者給付奨学金

成績優秀者には奨学金を給付

次の入試区分において、成績優秀者に適用します。

- ◆ 指定校推薦入試 [ 授業料の25%を最大4年間給付 ]
- ◆ 21世紀スポーツリーダー入試 [ 入学金・授業料の50%または100%を最大4年間給付 ]
- ◆ 文化・芸術リーダー入試 [ 授業料の50%を最大4年間給付 ]
- ◆ 一般入試 A日程

## TOPIC 3 グローバル人材育成入試を新設

本学のグローバル人材育成に向けた本格的な取り組みに挑む入試を新設します。

※グローバル人材育成とは、本学の教育目的である「世界的視野で主体的に考え、行動する人材の育成」の重点施策として展開される全学的なプログラムです。

グローバル人材育成入試の合格者は、世界を視野に学ぶ人々を対象としたグローバルクラスに所属し、原則全員留学をめざします。

## TOPIC 4 センター利用入試DS日程を新設

センター試験出願教科・科目の中の高得点・3科目と面接による総合判定を行ないます。

## TOPIC 5 一般入試A日程「スタンダード3科目型」 一般入試A日程「高得点科目重視3科目型」

- ◆ スタンダード3科目型 「全学部」
  - ◆ 高得点科目重視3科目型(追加併願)「経済経営学部・人文学部」
- ※スタンダード3科目型で受験した科目のうち、高得点科目を2倍(200点)換算

## TOPIC 6 全国12会場で受験可能

会場は入試日程により異なります。

本学のほか、東京、金沢、浜松、名古屋、草津、大阪、岡山、広島、高松、福岡、那覇で受験できます。

## TOPIC 7 学科間同日併願制度

学科間での併願が可能です。

一般入試B日程・C日程では、「経済経営学部・人文学部」それぞれの学部内の2学科を同時に志望することができます。併願しても入学検定料の追加は必要ありません。

## TOPIC 8 志望順位受験制度

バイオ環境学部は第2志望受験ができます。

バイオ環境学部では公募推薦入試および一般入試において第2志望受験ができます。第1志望学科が不合格で合計点が第2志望学科の合格最低点を上回る場合、第2志望合格となります。入学検定料の追加は必要ありません。

※詳しくは入学試験要項で必ずご確認ください。

### お知らせ

- ◆ インターネット出願
- ◆ インターネット出願されると検定料の手数料が無料になります。
- ◆ 願書なしで24時間出願可能。
- ◆ クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easyで支払いができます。

### ■ 入学検定料の減額制度

複数日受験者等のほか、オープンキャンパス参加特典による入学検定料を減額します。一般入試A日程の2日以上受験の方は入学検定料を減額します。

受験日数	検定料
1日	35,000円
2日	50,000円
3日	60,000円
4日	70,000円

### ■ オープンキャンパス参加特典 入学検定料減額制度

2012・2013・2014年度開催のオープンキャンパスに参加された方への特典として、入学検定料の減額制度があります。対象となる入試区分は右記のとおりです。

- 2014年度オープンキャンパス実施日  
3/23(日)、5/25(日)、6/15(日)、7/13(日)、8/2(土)、8/3(日)、8/23(土)、8/24(日)、9/14(日)、10/5(日)、11/2(日) 沖縄会場 7/26(土)、7/27(日)
- オープンキャンパスに参加された際にご記入いただく、「参加票」によって参加を確認いたします。

入試区分	入試日程等	正規検定料	減額	減額後検定料	
AO入試					
グローバル人材育成入試	全日程	35,000円	-15,000円	20,000円	
21世紀スポーツリーダー入試					
文化・芸術リーダー入試					
指定校推薦入試					
公募推薦入試					
センター利用入試	DS日程				
一般入試	A・B・C・DS日程	1日受験			
		2日受験	50,000円	30,000円	
	A日程	3日受験	60,000円	-20,000円	40,000円
		4日受験	70,000円		50,000円

# CLUB report

クラブ活動  
レポート

## OB・OGが築き上げてきた伝統を受け継ぎ さらに活発な活動を展開するクラブ・同好会

何十年にもわたって受け継がれてきた伝統あるクラブ活動が今も続けられる一方、時代の流れのなかで新しい同好会も生まれて全部で41団体。たゆみない練習に打ち込む部員たちの努力により日々進化を続けています。同窓生のみなさんの一層のサポートと声援をお願いいたします。



### 【パワーリフティング部】

今年6月1～8日、南アフリカ共和国ポチーフストルムで開催された「2014年世界クラシックジュニアパワーリフティング World Cup 選手権大会」に本学から5名が出場。その結果、前年度の世界チャンピオン寺原万留々選手が、惜しくも連覇は逃がしたもののトータル2位（スクワット優勝・デッドリフト2位）に入賞、他にも寺石知央選手がトータル4位（ベンチプレス2位・デッドリフト3位）、南采沙選手がトータル4位、前川知紀選手がトータル4位（スクワット2位）、佐野智建選手がトータル5位と健闘しました。



### 【硬式野球部】

平成26年度京滋大学野球春季リーグ戦では惜しくも2位に終わりました。なお、萬行秀選手が敢闘賞を受賞、石田純平選手・佐々木建介選手・宮下一步選手がベストナインに選ばれました。



### 【邦楽部】

邦楽サークル「やま琴なでしこ」が今年度より邦楽部に昇格しました。写真は亀岡マルシェにてOBの野村格同窓会理事（津軽三味線）と共演した時のもの。



### 【吹奏楽部】

週3回の練習の成果を試すため、学内外において積極的に演奏活動を行っています。写真はグリーンプラザの野外ステージで開催された演奏会の様子。



### アスリートを支えるトレーニングルーム

平成11年4月にオープンしたトレーニングルームにはトレーナーを常駐させており、適切な指導・助言を行っています。特に体育会系クラブ所属の選手に対しては、レジスタンストレーニングやメンタルトレーニング、アスリートの食事などの指導をすることにより、それぞれのスポーツのパフォーマンス向上や障害予防を図っています。



### 【女子バスケットボール部】

女子バスケットボール部は強化クラブに指定されており、平成25年度は関西女子バスケットボール秋季トーナメント大会で見事優勝しています。

## クラブ・同好会・サークル一覧

### 文化連合協議会

- アコースティック部 (アンブラグド)
- ボランティア研究会
- 映画部
- 漫画研究会
- 軽音楽部
- 邦楽部やま琴なでしこ
- 茶道部
- GBS放送局
- 写真部
- ジャズオーケストラ部
- 吹奏楽部
- 能楽部
- 美術部

### 体育連合協議会

- アーチェリー部
- 柔道部
- バドミントン部
- アメリカンフットボール部
- 準硬式野球部
- パワーリフティング部
- 空手道部
- 少林寺拳法部
- ラグビー部
- 弓道部
- 女子バスケットボール部
- レクリエーション研究会
- クレー射撃部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- 剣道部
- ソフトボール部
- ELF CLUB (サッカー同好会)
- 硬式庭球部
- 卓球部
- クリケットクラブ (同好会)
- 硬式野球部
- 男子バスケットボール部
- はねんちゅ (バドミントン同好会)
- ゴルフ部
- ダンス部 (HAPPY☆ターン)
- サッカー部
- 二輪部

## ジャズオーケストラ部



イタリアンレストランでのライブで自信をつけ、昨夏には誰もが楽しめる新たなバンドを結成!

部員数は現在23名。月・水・金の週3回、1日3時間という限られた時間の中で、集中して効率的な練習を行っています。昨年は2度にわたって、イタリアンレストランでディナーライブをさせていただくことができました。これらの体験を通じて、演奏技術の向上ばかりでなく、いかにお客様に楽しんでいただくか、を考えながら演奏する大切さを学びました。昨夏には「サニー・サイド・サウンズ・ジャズ・オーケストラ」というビッグバンドを部内で結成し、老若男女だれにでも楽しんでいただける音楽活動をめざしています。



## 卓球部



強化合宿も実らず4位に終わった春季リーグの雪辱を期して、秋季リーグにチャレンジします。

週5日の練習のほか、昨年8月には新潟の糸魚川で4泊5日の強化合宿を行いました。今年の春季リーグでは、残念ながら4部で4位という結果に終わりましたが、新2回生が力をつけて健闘するなど、着実に成果があがってきています。また、部長・副部長の複数体制が築けたこと、4回生のサポート体制が整ったことで、秋季リーグでは納得のいく結果を出したいと思っています。昨年10月にはOB・OGを迎えて懇親会を開き、交流することができました。今後とも先輩方には、いろんな面でご指導いただくとお願いいたします。



## 硬式庭球部



合宿を軸に技術力、コミュニケーション力を向上。機会があればOBチームとの試合を希望します。

週に4回の練習に加えて、最も力を入れて取り組んでいたのが合宿です。チームとしての目標と、個人の目標を明確にして練習メニューを組み立て、充実した合宿成果があげられるように努めました。その結果、技術面はもちろんのこと、生活をとにもすることでチーム全体のコミュニケーション力を高めることができたと思います。現在、部員数が少ないのが頭痛のタネで、積極的な募集活動を行っているところです。ある程度メンバーがそろったら、ぜひOBチームと一戦を交えたいと思っていますので、よろしくお願いします。



## アコースティック部 (アンプラグド)



多くのお客様が来場され龍尾祭ライブが大成功「OB・OGライブ」で先輩とも交流しています。

31名のメンバーが、技術向上をめざして毎日練習に励んでいます。メンバー全員仲が良く、音楽を通してコミュニケーションが取れるのはとても良いことだと思います。昨年10月に催された龍尾祭では、部員全員が十分に力を発揮して、例年以上に多くの一般のお客様に来ていただいて、とてもいいライブになりました。先輩の方々は年に一度「OB・OGライブ」を開き、現役と一緒に演奏していただいていた交流を図っています。今年も龍尾祭でライブを行いますので、先輩の皆様にはぜひ足を運んでいただきたいと願っています。



## 第18回学友会との懇談会を開催

平成25年6月29日(土)、現役学生と同窓生が意見を交わし、交流を深める懇談会を開催しました。同窓会が母校の発展のためにできることを直接聞く場として、平成8年から続けている恒例行事で、今回で18回目となります。

会場は第2期生の磯辺秀雄さんが円山公園内に店を構える、京料理の名店「いそべ」本店。今回は同窓生・現役生・来賓合わせて35名が参加しました。

現役生から、「学生数減少で学友会のスタッフも減っている」「ダブルキャンパスによるメリッ



トとデメリットは何か」といった疑問が出され、同窓生との意見交換が行われました。また、「亀岡市にとって大学の存在は大きい。ダブルキャンパスになることで、亀岡キャンパスをどう位置づけるべきか」という意見に対し、中村会長は「地域と密接な関係を作ることが大切。駅前の空き店舗を活用した学生ショップの取り組みなど、積極的に考えてみてはどうだろうか」との思いを述べました。

その後、内山学長の挨拶に続き、坂本文夫教育修学支援センター長の乾杯の首領で懇親会がスタート。先輩後輩の枠を超えた和やかな雰囲気の中で話が弾み、大いに親睦を深めました。



アットホームな雰囲気の中、現役生と同窓生、先生方が親睦を深めました。



## 卒業生に記念品を贈呈

平成26年3月16日(日)、大学体育館にて第57回卒業式を挙行。中村会長から卒業生たちに対し、同窓会からの記念品とはなむけの言葉を贈りました。



## 同窓会運営にご協力をお願いします

現在、同窓会組織は本部を中心に全国に7つの地域支部が立ち上がり、活動を展開しています。こうした活動の原資は卒業生からの会費によるものでしたが、少子化により学生数が減少した今、同窓会財政にとって大きな負担となっています。つきましては同窓会事業を維持継続するために、同窓会運営協力金(寄付金)制度を導入しました。詳細は同封の運営協力金のお願いに記載しておりますので、ぜひともご一読くださいますようお願い申し上げます。

## 第41回同窓会定時総会概要報告

第41回同窓会定時総会が下記の内容で実施されましたので、ご報告申し上げます。

[日時] 平成25年10月26日(土)

[場所] 京都学園大学 光風館 K21教室

[議事] 第1号議案 役員を選任について

第2号議案 平成24年度事業報告について

第3号議案 平成24年度決算・監査報告について

第4号議案 平成25年度事業計画(案)について

第5号議案 平成25年度予算(案)について

## 新任役員 (平成26年度)

顧問	松本 修 (1969E)
	九里 修 (1969E)
常任理事	若野 剛也 (2010G)
理事	武田 和美 (1975E)
	河田 裕輝 (2006K)

## 平成25年度 事業報告

1. 役員の選任
2. 定時総会、理事会等の開催
3. 設立40周年記念事業の実施
4. ホームカミングデーの開催（平成25年10月25日～27日）
  - 同窓会専用テントでの情報交換 参加人数 / 243名
5. 同窓会奨学金の給付
6. 会報誌「Cheer」26号の発行
7. 会員名簿管理
  - 会員総数 27,543名 ※平成25年度末現在
8. 支部活動支援
9. 在学生支援事業
  - 学友会懇談会の開催、優秀クラブ表彰、卒業記念品の贈呈、龍尾祭・卒業記念パーティへの助成、他

## 会議

- ◆第41回定時総会 / 平成25年10月26日
- ◆理事会 / 平成25年5月18日・10月26日
- ◆常任理事会 / 平成25年4月20日・6月22日・8月31日・10月6日・10月12日 平成26年3月15日
- ◆支部長会議 / 平成25年5月18日

## 平成25年度京都学園大学同窓会 予算・決算書

（一般会計）

収入の部		(単位 円)	
科目	予算額	決算額	
前年度繰越金	2,596,402	2,596,402	
会費	15,000,000	14,675,000	
雑収入	10,000	1,129	
事業積立金より繰入	6,000,000	6,000,000	
一般積立金より繰入	1,000,000	0	
<b>収入の部合計</b>	<b>24,606,402</b>	<b>23,272,531</b>	
支出の部		(単位 円)	
科目	予算額	決算額	
事務費	500,000	328,980	
事務補助費	500,000	328,980	
会議費	2,400,000	3,329,362	
会議費	1,200,000	1,963,662	
交通費	1,200,000	1,365,700	
事業費	19,550,000	17,544,071	
会報発行費	4,900,000	4,511,364	
名簿管理費	100,000	8,641	
ホームページ費	100,000	35,070	
総会費	350,000	144,700	
40周年記念事業費	6,000,000	5,464,162	
助成費	4,000,000	3,906,250	
支部運営費	2,800,000	2,359,090	
奨学費	1,200,000	1,100,000	
慶弔費	100,000	14,794	
積立金	0	0	
一般積立金	0	0	
事業積立金	0	0	
予備費	2,156,402	0	
翌年度繰越金	0	2,070,118	
<b>支出の部合計</b>	<b>24,606,402</b>	<b>23,272,531</b>	

## 同窓会ホームページのご紹介

▶ 京都学園大学同窓会ホームページアドレス  
<http://www.gakuendai.com>

同窓会に関する最新情報から、母校・京都学園大学、京都・亀岡などの地域情報まで、幅広い情報を発信していきます。また、龍尾祭情報についても詳しくお知らせします。記事に対するコメント欄は同窓生の交流の場にもなります。日頃の思いを気軽に書き込んでいただき、楽しい情報が満載のホームページを作り上げていきましょう。



## 平成25年度京都学園大学同窓会奨学金

京都学園大学の名声を高め、他の学生の模範となる優秀な在学生を対象とし、人材育成に資することを目的として設置された「京都学園大学同窓会奨学金」。

平成25年度は書類審査・面接を経て11名が採用され、中村会長より奨学金(1名につき年額10万円)と記念品が授与されました。



## 同窓生の結婚報告を募集!

卒業生同士のご結婚や、ご夫婦のどちらかが卒業生というカップルを誌面でご紹介します。掲載希望の方は、おふたりの氏名・卒業年・学部学科・結婚記念日または入籍日を、ハガキ・FAX・メールのいずれかでお知らせください。

掲載写真は一組につき1枚とさせていただきます。メールにて画像データを送信いただく際は、ファイル形式をjpegでお願いします。プリントをご送付いただく場合、返却までに多少時間がかかることをあらかじめご了承ください。

※写真・結婚式.jpg ファイル名は左記の通りをお願いします。

※メールの際は必ず件名を入力願います。(無件名のメールは削除されてしまいます。)

申込先 ▶ 京都学園大学同窓会事務局

〒621-8555 亀岡市曽我部町南条大谷1-1

FAX 0771-29-2389 / E-mail dousoukai@gakuendai.com

## HAPPY WEDDING

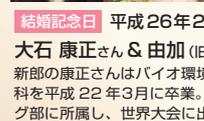
卒業生から嬉しい近況報告が届きました。



結婚記念日 平成25年5月4日

佐藤 匠さん & 弥里 (旧姓 岡本) さん

新郎の匠さんは人間文化学部心理学科を平成24年3月に卒業、新婦の弥里さんは人間文化学部メディア社会学科を平成25年3月に卒業されました。



結婚記念日 平成26年2月16日

大石 康正さん & 由加 (旧姓 群柳) さん

新郎の康正さんはバイオ環境学部バイオ環境デザイン学科を平成22年3月に卒業。在学中はパワーリフティング部に所属し、世界大会に出場されました。現在、同窓会バイオ環境学部支部の支部長を務められています。



結婚記念日 平成26年5月24日

高山 尊正さん & 奈々 (旧姓 宇都宮) さん

新郎の尊正さんは平成9年3月に経済学部経済学科を卒業されました。

## 本学学生への就職支援のお願い

長引く不況により、大学生の就職内定率は依然低い水準のままとなっています。本学でも就職支援体制を整え学生たちを全力でサポートしていますが、卒業生の皆様からお力添えをいただくことで、将来の可能性はさらに広がります。

つきましては、皆様が在籍しておられる企業において新規採用計画がありましたら、ぜひともご一報ください。後輩たちのために、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

京都学園大学キャリアサポートセンター

TEL 0771-29-2260 FAX 0771-29-2289

E-mail career@kyotogakuen.ac.jp

## 最新のご住所・お電話番号をお知らせください

同窓会事務局では市町村合併などによる住所変更を随時行っていますが、毎回数百部の『Cheer』が所在不明で返送されています。郵便局によって異なりますが、旧住所表記では合併後2~3年で届けてもらえなくなるケースもあるようです。お手数をおかけしますが、ご結婚や転居などによるご住所・お電話番号の変更も含め、同窓会事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

第46回

# 龍尾祭



第46回  
龍尾祭実行委員会  
委員長  
河村 友哉

平成26年 10月24日(金)・25日(土)・26日(日)

今年の龍尾祭のテーマは『饗宴』です。実行委員と参加団体と来場者が「共演」し、思わず笑顔になる“宴”のようなおもてなしで龍尾祭を盛り上げたいと考えています。また、龍尾祭に集う人々の音色(個性)を合わせて、関わったすべての人たちの心にいつまでも“響く”ような学園祭をめざしています。

毎年恒例の音楽祭、爆笑祭、トークショーのほか、フリーマーケットやファイナルのレーザーショーも開催予定です。楽しく、最高の思い出になるようスタッフ一同張り切っておりますので、ぜひこの機会にご家族やご友人と京都学園大学に遊びに来てください。

フリー  
マーケット  
出店募集!

第46回龍尾祭開催期間中の10月25日(土)・26日(日)にフリーマーケットを開催します。同窓生の皆様も出店可能ですので、一緒に龍尾祭を楽しみませんか。詳細は龍尾祭実行委員会ホームページにてお知らせしますので、ぜひご参加ください。

## 音楽祭

龍尾祭ホームページにて今年のゲストアーティストを発表! チケット販売時期などの最新情報も随時お知らせします。

過去の出演アーティスト  
ねごと(2013)、ベッキンJ#(2012)、UNISON SQUARE GARDEN・GOING UNDER GROUND(2011)、GIRL NEXT DOOR・miray(2010)、福原 美穂(2009)、中川 翔子(2008)、MONKEY MAJIK(2007)、D-51(2006)、ロードオブメジャー(2005)、DA PUMP(2004)、倅田 來未(2003)



龍尾祭の最新情報を更新中!

音楽祭や爆笑祭のゲスト、イベントの最新情報などを随時更新していきます。

<http://ryubisai.wix.com/ryubisai46>

twitter ツイッターアカウント ▶ [ryuubisai](#)

お問合せ先 TEL・FAX 0771-29-2274

## 平成26年度ホームカミングデー 第42回同窓会定時総会開催のお知らせ

今年も龍尾祭開催中にホームカミングデーを開催します。同窓生の皆様には模擬店で使える500円相当の金券を配付させていただきますので、本誌送付時の宛名台紙を同窓会テントまでお持ちください。

また、10月25日(土)には第42回同窓会定時総会も実施します。終了後は白雲ホール2階食堂にてミニパーティー(参加費不要・アルコール無)も行ないますので、お気軽にお立ち寄りください。



### 平成26年度 ホームカミングデー

日時 平成26年10/24(金)～26(日) 9:30～

場所 京都学園大学 光風館前テント

### 第42回 同窓会定時総会

日時 平成26年10/25(土) 14:30～

場所 京都学園大学 光風館



### 編集後記

昨年度、設立40周年を迎えた京都学園大学同窓会は、昭和58年に設立10周年を迎え、次の一歩として踏み出したのが、定期的な同窓会報の発行でした。同窓会組織全体のコミュニケーション・ツールとして、同窓会と会員、母校と会員、また会員と会員とを結び、更に、同窓会の意思を母校にも積極的に伝えられる“もの”としたい。そのような広い視野に立って意義のある会報に育てていきたいとの思いで始めました。

その同窓会報Cheerも今年で27号を迎えることとなりました。取材に同行し、同窓生にお会いするたびに思うことがあ

ります。それは、「学園大でよかった」ということ。改めて、母校に感謝です。この『縁』を、『出会い』を与えてくれたこと。そして、『素晴らしい同窓生』を育ててくれたことに。

その同窓会も、次のステージに向かって確かな一歩を踏み出さなければなりません。新しい試みを提供し、新たな会員相互の繋がりを育み、発展させることができればと考えています。

今後とも、本会の活動にご理解ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

(広報委員会)

同窓会への  
お便り・情報を  
募集

皆様の近況報告、誌面への掲載希望や紹介、クラス会・OB会の報告など何でも結構です。お気軽に同窓会事務局までお寄せください。

京都学園大学同窓会事務局 TEL 0771-29-2374(直) FAX 0771-29-2389  
E-mail [dousoukai@gakuendai.com](mailto:dousoukai@gakuendai.com)

## 京都学園大学同窓会

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1 TEL 0771-22-2001(代)

<http://www.gakuendai.com/>